

盲点を突く 画期的なサービス

全国でも例のないバーベキュータクシーが静岡市を走っている。予約を入れると約束の時間にタクシーがやってきて、バーベキュー会場まで連れていく。そして帰りも指定の場所まで送り届けてくれる。ただ、それだけである。しかし、このサービスには意外なメリットが隠されている。

河原などでバーベキュー大会を催すと、幹事はさまざまな手配をしなければならぬ。場所の調査、調理器具の調達、食材や食器の準備、参加メンバーの送迎、飲酒後の運転手の確保などだ。ゴミの処理や参加費の徴収といった雑務もある。つまり幹事は一般的な酒席を設けるよりも、はるかに煩雑な業務を負わされるわけだ。ところがバーベキュータクシーを利用すると、そのほとんどを提携業者が引き受けてくれる。だから幹事はもちろん、参加メンバーも後先を考えずに肉をほおばり、美酒に酔うことができるのだ。これを画期的と言わずして何と言おう。

愛すべき静岡の **パカ** 100人

バーベキューとタクシーと清流と。

精肉商 ● 笠井 忠さん(40)

子豚の丸焼きもできる

バーベキュータクシーのサービスは、客の送迎、食材の手配、調理器具のレンタル、バーベキュー会場の紹介が柱だ。利用者が希望で日時、場所、人数、食材の希望

などを伝えれば、あとは提携会社が手配を代行する。

送迎の担当は静岡市の千代田タクシード。自宅や駅など、指定された場所に行き、参加者をバーベキュー会場へ搬送。一旦、帰社した後、約束の時間に再度会場に現れ、指定した場所まで参加者を送り届ける。その際にゴミも回収してくれる。送迎ともに指定場所は基本的に1カ所。料金は片道30分以内の場所なら一律4人乗りで5800円、9人乗りで8990円。1人あたり換算すれば、それぞれ1450円、999円という低価格だ。要望があればマイクロバスなどを用意することもできる。

食材と調理器具のレンタルは、精肉店のKミートが担当する。食材は肉、ソーセージ、野菜、魚介類、焼きそば、各種調味料などのセット販売で、1人あたり

5000円、10000円、15000円、20000円のコースがある。高額になるほど食材の質、種類、量が充実するが、10000円コースでも食べ応えは十分。15000円コースになると国産牛が和牛になり、エビやホタテのマリネ漬けなども付く。オプションになるが子豚の丸焼きなどのオーダーも可能。さすが精肉専門店だ。

炭火グリルや火おこし器などの調理器具のレンタルは参加者全員の合計金額が1万円を超えれば無料。炭などの燃料もKミートで購入可能だ。購入といってもわざわざ店まで出かける必要はなく、電話で詳細を伝えておけば、当日タクシーがKミートで荷物一式をピックアップしてくれる。

バーベキュー会場は利用客の希望に応じている。しかし一般的な河原では、炊事場やトイレがないため不便なことが多く、天候にも左右されやすい。そこでバーベキュータクシーは、エバークリーニングガーデンを会場として推奨している。同ガーデンは1人あたり8000円の利用料金が必須だが、炊事場とトイレはもち

ろん、日差しや雨をしのぐ施設も完備しているため、季節や天候を問わず、快適にバーベキューを楽しむことができる。

全体の料金は人数、送迎場所、食材によってまちまちだが、9人が静岡駅に集合し、1人15000円の食材コースを申し込み、エバークリーニングガーデンを利用したときの総額は30600円。1人あたり3400円となる。あとは飲物だけを手配すれば良いので1人あたり約5000円を見ておけば、1日を思い切り楽しむことができるはずだ。

発起人は 業界のアイデアマン

Kミートの専務、笠井忠さんはバーベキュータクシーが誕生する前から、店舗でバーベキュー用品のレンタルを行っていた。「スーパーマーケットなどの量販店に対向するため、精肉専門店にない差別的な取扱いを取り組んできました。肉の品質向上、自家製ハム・ソーセージの販売などです。その二環として始めたのがバーベキュー用品のレン

Tadashi Kasai



① 静岡バーベキュー協会の会長・笠井忠さん。無類のハンバーガー好きという ② Kミートで食材一式をバーベキュータクシーに積み込む ③ 食材の一例。Kミートの自家製ソーセージは必食の美味 ④ バーベキューの準備が整い、参加者全員で乾杯! ⑤ 千代田タクシーが運行するバーベキュータクシー。写真は9人乗り。法令上、運行は静岡市内に限られる(出発地と目的地の一方だけでも市内であれば可)